



龍高

SSH通信

SSH
Super Science High school

VOL.141

2026.3.31

中学生からできる課題研究チャレンジ

2月7日(土)の生徒研究発表会において、中学生からできる課題研究チャレンジの第5日程として、中学生によるポスター発表が行われました。3つの班が以下のタイトルで、発表しました。

～発表タイトル～

物理班「障害物の位置と防音効果の関係について」
化学班「フェノールフタレインの構造と温度の関係」
生物班「たつの市の絶滅危惧種ヒシモドキの現状と課題」

SSH 生徒研修報告会

令和8年3月19日(木)に、本校体育館にて、令和7年度SSH生徒研修報告会を行いました。

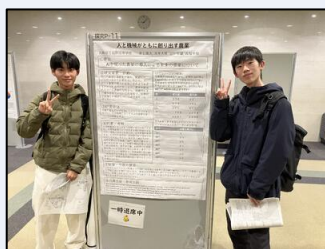
今年度は生徒研修として、広島臨海実習、企業研究プログラム、東京つくばサイエンスツアー、京大ラボ訪問、Presentation Camp in Okinawa、台湾サイエンスプログラムを実施しました。

各研修に参加した生徒が、研修での学びや楽しさを目を輝かせて発表していました。



兵庫県高等学校探究活動研究会

2月11日(水)、神戸市ポートアイランドにある神戸国際会議場で開催された探究活動研究会に、本校普通科の生徒2名が参加しました。本校の生徒は「人と機械がともに創り出す農業」と題し、**AIを活用したスマート農業による労働環境の改善と、5年以内の投資回収モデルについて発表しました。多くの聴講者から質問や意見をいただき、活発な交流の機会となりました。



第27回化学工学会学生発表会OL

3月7日(土)に、第28回化学工学会学生発表会がオンラインで開催され、化学班5名が口頭発表を行いました。

2名が「冷凍時のフェノールフタレイン無色化の解明」、3名が「処理後における岩石の吸湿特性変化」というテーマで、日頃の研究の成果を発表しました。

緊張した様子でしたが、はきはきと発表することができました。大学の先生から貴重なアドバイスをいただくことができました。



後期西播磨SSH3校連携委員会

2月24日(月)に本校で令和7年度 後期西播磨SSH3校連携委員会を開催しました。近隣の高等学校の先生方や関係者をお招きし、探究活動における各校の取り組みの情報共有や連携プログラムの実施について話し、「西播磨地域のよりよい探究活動・課題研究の指導を目指して」と題して研究協議を行いました。



お知らせ

ここで紹介しているSSH事業のほかに、龍野高校ではたくさんの行事・研修会・発表会・コンテストなどがあります。ぜひQRコードからHPをご覧ください。

龍野高校HP
SSHについて



羽ばたけ、龍高生応援プロジェクト

ふるさと納税制度を用いた
学校支援制度です。

詳しくは
こちら



シアトル研修

3月15日(日)～3月24日(火)にかけ、1年生6名、2年生18名の計24名が交流校であるアメリカ・ワシントン州のイーストレイク高校を訪問し、語学研修を行いました。ホストファミリーの所へホームステイし、様々な学びを得ることができました。

1日目(仁川→タコマ空港→イーストレイク高校)

行きは神戸空港を出発し、韓国の仁川空港を経由して、シアトルタコマ空港に向かいます。仁川空港では韓国のお土産や免税店を見て回りました。その後、シアトル・タコマ空港へ出発し、イーストレイク高校に到着しました。イーストレイク高校に着くと、龍野高校歓迎の横断幕や個人個人に宛てた歓迎のポスターが貼ってあり、温かく迎えていただきました。その後、ホストファミリーと合流し、それぞれのホストファミリーとピザやハンバーガーなどの外食を食べたり、ホスト宅でカレーをいただくなど、多様な生活スタイルを経験できました。

2日目(イーストレイク高校)

2日目はイーストレイク高校への登校となります。登校後はホストブラザー・シスターの授業に帯同し、全て英語での授業を体験しました。英語による数学、情報、世界史、オーケストラ、音楽などの授業を体験することができました。

昼食はホストファミリーに持たせてもらった弁当をフロアで食べたり、食堂で注文して食べたり、中には近所のスターバックスに出て買ったりとアメリカの学校ならではの食文化も楽しみました。

日本語の授業では、日本で練習した「桜」の字を書道で披露し、イーストレイクの生徒にも日本語・英語の両方でコツを伝授し、楽しく交流することができました。放課後には、日本語クラブ(こちらでいうESS部)の活動に参加し、ビーズミサンガ作りを楽しみました。



3日目(シアトル市内観光)

3日目はイーストレイク高校に登校し、近隣の中学校の生徒が書いてくれた手紙に返事を書いた後、シアトル市内観光を行いました。

シアトルのシンボルでもあるスペースニードルにも上がり、高い所から市内を一望しました。広大なシアトルや摩天楼をバックに写真撮影を楽しみました。

次に歴史ある市場であるパイクプレスマーケットに向かいました。スターバックス1号店では、数々の限定商品をお土産として購入することができました。

午後からはポップカルチャーミュージアムに入り、アメリカの音楽・ゲームなどの文化に触れることができました。



4日目～6日目(イーストレイク高校)

イーストレイク高校の授業や部活動に参加しました。用意していた日本紹介のプレゼンテーションを英語で行ったり、イーストレイクの生徒にソーランの踊り方を伝授し、一緒に踊ったりしました。

放課後は日本語クラブの部活動に参加し、ボードゲームやカードゲームを楽しみながら、交流を図ることができました。

イーストレイク高校への生徒派遣は今回が初年度となります。大変意義のある充実した日々を過ごすことができました。

6日目には、お世話になったイーストレイク高校のトッド・アップル校長に金の扇を贈呈し、イーストレイク高校からは親交の証としてガラスのリンゴをいただきました。この研修で、国境を越えた直接的な人と人との関わりの大切さを肌で感じるすることができました。7,8日目は各々のホストファミリーと週末を過ごしました。



9,10日目(タコマ空港→仁川→関西空港)

イーストレイク高校に集合し、お世話になったホストファミリーとお別れの挨拶を行いました。本当の家族のように愛情を注いでくれたホストファミリーとの別れに、思わず涙する生徒もいました。

その後、タコマ空港を出発し、12時間弱のフライトにより、韓国・仁川空港に到着しました。お土産の購入や食事をとった後、関西空港へ向かい、充実したシアトル研修を終えました。

